

日本ウマ科学会 2018年度 第3回常任理事会議事録

日 時：2018年8月1日（月） 13：30～

場 所：日本装蹄協会 会議室（JRA 新橋分館 7階）

出席者： 青木 会長
田谷 副会長
田嶋 副会長
近藤 庶務担当常任理事
半澤 会計担当常任理事
楠瀬 編集担当常任理事
石田 学術担当常任理事
桑原 国際担当常任理事
和田 広報担当常任理事
佐々木 臨床担当常任理事
太田 事務局長

議事

1. 各賞選考委員会

①学会賞および奨励賞選考委員会報告

②功労賞選考委員会

2. 報告および審議事項

①第31回学術集会について

②日本獣医師会学術学会における特別企画について

③認定馬臨床獣医師制度について

④JESの電子化について

⑤WEVAの報告

議題1.

- 楠瀬編集担当常任理事より、先の選考委員会において学会賞1件、奨励賞1件の推薦があり、学会賞受賞候補者に高橋敏之会員、奨励賞受賞候補者に滄木孝弘会員をそれぞれ選考した旨の報告がなされ、全会一致で承認された。
- 続いて功労賞選考委員会を開催した。功労賞受賞候補者に田上正明会員が推薦され、全会一致で承認された。
- 早急にメールでの臨時理事会を開催した上で、上記3賞の受賞者を正式決定し、本年12月の学術集会における受賞講演の準備を進める予定。

議題 2. ①

- 事務局および石田常任理事より、第 31 回学術集会のスケジュール(案)が報告された。学術集会 2 日目に JRA と日本ウマ科学会との合同シンポジウムが予定されている。この他、一般講演(最大 56 題)、各賞受賞講演、臨床委員会企画の症例検討会、ランチオンセミナー等が予定されている。
- 臨床委員会では Dr. Madigan & Dr. Aleman を招聘し、JRA 美浦 TC と生産地における講習会を企画中であるが、日程の関係上、学術集会における招待講演は行わない。
- 前述の臨時理事会を経て受賞者が正式決定した段階で、現時点でのプログラム(案)を HP 上に公開する予定。

議題 2. ②

- 近藤常任理事より、ここ数年実施していた日本獣医師会獣医学術学会年次大会における特別企画は、会場が確保できないことから、本年度は中止となった旨の報告があった。すでに三角先生(鹿児島大学)が準備を進めていたテーマは、次年度以降に見送られることとなった。

議題 2. ③

- 佐々木常任理事より、「認定馬臨床獣医師制度」の進捗状況の説明があった。また、これに伴う臨床委員会規程の改正が承認され、2018 年 12 月 3 日から施行されることとなった。
- 次年度より臨床特別会計を清算し、一般会計に一本化する予定となっている。この際、「認定馬臨床獣医師制度」が受験料および更新手数料を収入源として独立採算で運営していくにあたり、立ち上げに必要な資金を臨床特別会計から移行することとする。

議題 2. ④

- 田谷副会長より、6 月 6 日に開催された編集担当理事・JES 主幹委員会議と臨時編集委員会の報告があった。JES 出版経費削減策として JES の紙媒体廃止・電子化を検討したが、一部の編集委員から紙媒体の存続を求める意見があった。このため、まずは印刷物をモノクロ化し、段階的に電子化を進める案も含め、編集委員会で再検討することとなった。

議題 2. ⑤

- 桑原理事より WEVA の参加報告があった。アジアをリードする立場として本学会からも積極的に委員を派遣したいところだが、財源確保が課題である。今後の対応については、情報収集を含めて桑原国際担当常任理事にさらなる検討をお願いした。